

コメント

1.手足口病

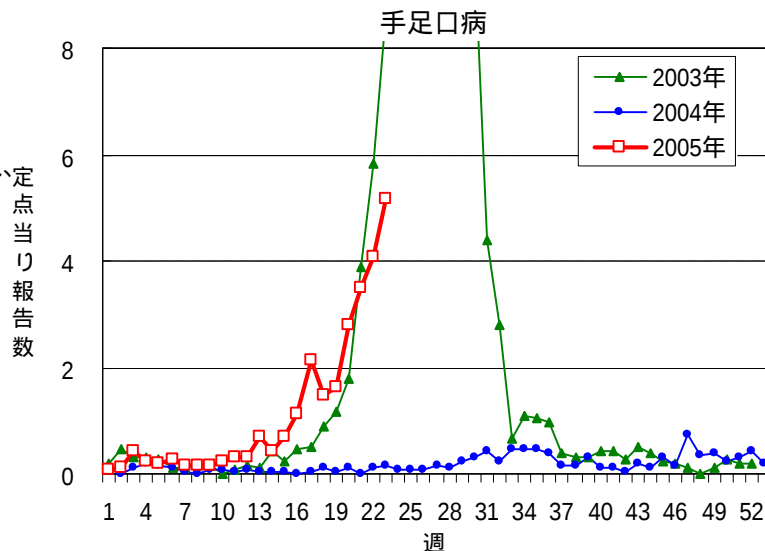
定点当り5.17人とやや増加しています。第19週以降、5週続けて増加しており注意が必要です。安芸区11.0人、安佐北区6.7人、中区、東区ともに5.7人、佐伯区5.0人と特に多く、西区4.0人、安佐南区3.3人、南区2.7人となっています。

2.流行性耳下腺炎

定点当り3.63人とやや減少しています。安佐北区では8.0人と特に多く、安芸区4.5人、東区、佐伯区ともに4.0人、西区3.0人、安佐南区2.5人となっています。

3.感染性胃腸炎

定点当り5.54人とやや減少しています。安芸区11.5人、安佐北区10.3人となっています。



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去5年 (注1)	発生 記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去5年 (注1)	発生 記号
インフルエンザ (注2)	6	0.16	0.02		麻疹(注3)	-	-	0.13	
咽頭結膜熱	15	0.63	0.34		流行性耳下腺炎	87	3.63	1.19	
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	31	1.29	1.37		RSウイルス 感染症	-	-		
感染性胃腸炎	133	5.54	4.65		急性出血性 結膜炎	-	-	0.08	
水痘	51	2.13	2.32		流行性角結膜炎	5	0.63	1.18	
手足口病	124	5.17	2.19		細菌性髄膜炎	-	-	0.11	
伝染性紅斑	21	0.88	0.54		無菌性髄膜炎	5	0.71	0.31	
突発性発しん	14	0.58	1.13		マイコプラズマ 肺炎	-	-	0.35	
百日咳	1	0.04	0.01		クラミジア肺炎 (注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.02		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	6	0.25	1.46						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね 1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね 1.15～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね 1.1～1.15の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1) 過去5年間の同時期平均 (定点当り)
(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
(注3) 成人麻疹を除く
(注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	女性(20歳代)・O157

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	広島市	第19週 第20週 第21週 第22週 第23週	インフル (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第19週	95	3	30	122	42	39	8	14	-	-	2	-	74	-	11	1	1	1	-	-
		第20週	83	8	28	130	41	67	14	14	1	-	-	76	-	2	4	-	3	1	-	-
		第21週	46	16	36	156	42	84	12	19	-	-	1	-	69	-	5	-	-	-	-	-
		第22週	17	13	39	151	37	98	14	21	1	-	8	-	103	-	5	-	5	1	-	-
		第23週	6	15	31	133	51	124	21	14	1	-	6	-	87	-	5	-	5	-	-	-
定点 当り	広島市	第19週	2.57	0.13	1.25	5.08	1.75	1.63	0.33	0.58	-	-	0.08	-	3.08	-	1.38	0.14	0.14	0.14	-	-
		第20週	2.24	0.33	1.17	5.42	1.71	2.79	0.58	0.58	0.04	-	-	3.17	-	0.25	0.50	-	0.43	0.14	-	-
		第21週	1.24	0.67	1.50	6.50	1.75	3.50	0.50	0.79	-	-	0.04	-	2.88	-	0.63	-	-	-	-	-
		第22週	0.46	0.54	1.63	6.29	1.54	4.08	0.58	0.88	0.04	-	0.33	-	4.29	-	0.63	-	0.71	0.14	-	-
		第23週	0.16	0.63	1.29	5.54	2.13	5.17	0.88	0.58	0.04	-	0.25	-	3.63	-	0.63	-	0.71	-	-	-
全国	全国	第21週	0.46	0.42	1.85	6.02	2.68	0.58	0.40	0.76	0.01	0.01	0.71	0.01	1.09	0.03	0.90	0.01	0.02	0.24	0.01	-
		第22週	0.25	0.46	1.94	5.85	2.15	0.59	0.45	0.74	0.01	0.01	0.85	0.01	1.35	0.03	0.90	-	0.02	0.32	0.03	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

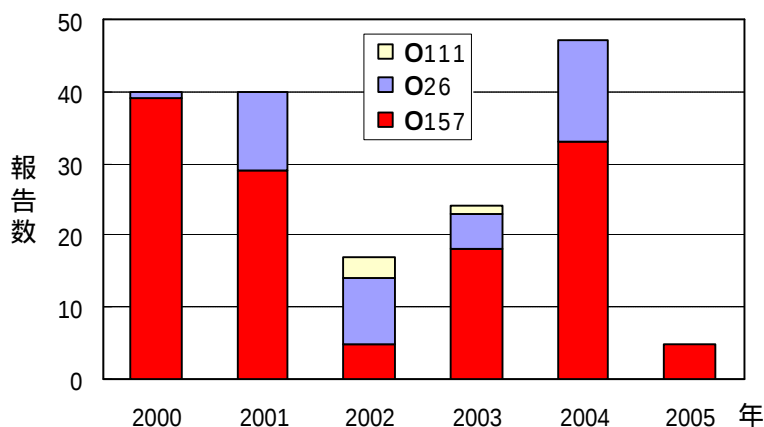
5類感染症報告状況の推移 (STD (性感染症) 基幹定点月単位報告分)

			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	4月	18	11	7	11	6	5	1	0	1	3	2	1	36	23	13	13	5	8	1	0	1
		5月	11	7	4	10	6	4	3	3	0	3	3	0	43	30	13	23	14	9	3	0	3
定点 当り	広島市	4月	2.00	1.22	0.78	1.22	0.67	0.56	0.11	0.00	0.11	0.33	0.22	0.11	5.14	3.29	1.86	1.86	0.71	1.14	0.14	0.00	0.14
		5月	1.22	0.78	0.44	1.11	0.67	0.44	0.33	0.33	0.00	0.33	0.33	0.00	6.14	4.29	1.86	3.29	2.00	1.29	0.43	0.00	0.43
	全国	5月	3.09	1.35	1.74	0.93	0.37	0.56	0.58	0.33	0.25	1.33	1.10	0.23	3.76	2.37	1.38	1.34	0.78	0.56	0.08	0.04	0.04

新たに判明した病原体検査結果

新たな検査結果はありません。

【参考】広島市における腸管出血性大腸菌感染症の年間報告数の推移 (2000年～)



(注) 2005年は第23週までの報告数です。

年間報告数は、2000年、2001年ともに40件の報告があった後、2002年は17件、2003年は24件と減少していましたが、2004年は増加して47件の報告がありました。

2005年は、5月14日に初めての報告があった後、第23週までに5件報告されています。

気温の高い時期となり、今後報告数が急増するおそれがありますので、注意が必要です。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第23週 (6月6日～6月12日)